

平成 30 年 9 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 「ケソン市低炭素都市形成の実現に向けた市長級政策対話」に参加しました

2018 年 8 月 30 日に、大阪 水・環境ソリューション機構の主催、大阪市及びケソン市（フィリピン）の共催による「ケソン市低炭素都市形成の実現に向けた市長級政策対話」が開催され、当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が参加し、話題提供を行いました。

この政策対話は、同日午前中に両市が締結した「ケソン市低炭素都市形成の実現に向けたケソン市-大阪市の協力関係に関する覚書」に基づき、両市における関係者間で情報共有や意見交換を行うことを目的に実施されました。

同社からは、環境省から委託を請けている「低炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」に関する平成 29 年度の取り組み成果や、平成 30 年度に実施している取り組み内容に関して、「都市間連携による JCM プロジェクト」と題して話題提供し、意見交換が行われました。

同社は、環境省委託業務を通じて大阪と連携し、ケソン市における低炭素都市形成の実現に向けて引き続き協力するとともに、発展途上国が抱える課題の解決を図り、低炭素社会を実現するリーディングカンパニーを目指して今後も貢献して参ります。

＜市長級政策対話 次第＞

1. 開会挨拶

田中清剛 大阪市副市長

ハーバート・M・バウティスタ フィリピン共和国ケソン市長

2. ケソン市における気候変動対策の取り組み（ケソン市）

3. 都市間協力による低炭素都市形成のための提案（大阪市）

4. 都市間連携による JCM プロジェクト（オリエンタルコンサルタンツ）

5. アジア太平洋統合評価モデル（AIM）の活用による政策検討（E-konzal）

6. 閉会挨拶

大阪 水・環境ソリューション機構

【参考】JCM（Joint Crediting Mechanism、二国間クレジット制度）

我が国は、途上国への優れた低炭素技術・製品・システム・サービス・インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への我が国の貢献を定量的に評価し、我が国の削減目標の達成に活用するため、二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism：JCM）を構築・実施しています。

＜JCM の基本概念＞

- ・優れた低炭素技術・製品・システム・サービス・インフラの普及や緩和活動の実施を加速し、途上国の持続可能な開発に貢献する。
- ・温室効果ガス排出削減・吸収への日本の貢献を、定量的に評価するとともに、日本の排出削減目標の達成に活用する。
- ・地球規模での温室効果ガス排出削減・吸収行動を促進することにより、国連気候変動枠組条約の究極的な目標の達成に貢献する。

（環境省 HP より抜粋）

【政策対話の様子】



集合写真

中央左：田中清剛 大阪市副市長

中央右：ハーバート・M・バウティスタ フィリピン共和国ケソン市長



左：ハーバート・M・バウティスタ フィリピン共和国ケソン市長

右：堤 安希佳 (株)オリエンタルコンサルタンツ海外事業部長



堤 安希佳 (株)オリエンタルコンサルタンツ海外事業部長

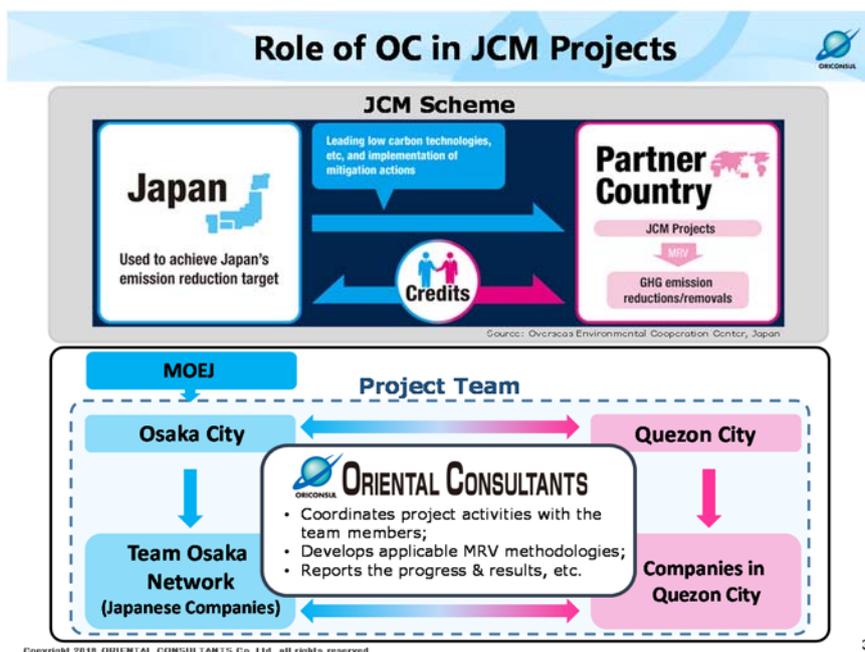
による挨拶



猪爪 一良 (株)オリエンタルコンサルタンツ海外事業部副事業部長

によるプレゼン

【プレゼン資料（一部抜粋）】



<本資料に関するお問い合わせ先>
 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
 TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
 URL: <http://www.oriconsul.com/>
 統括本部 宮内、内藤